

## 第1回生涯学習センターまつりに参加

昨年までの「公民館まつり」から、2012年は「生涯学習センターまつり」と衣替えをして、10月19日（金）～21日（日）の3日間に亘って開催されました。

参加する私たちは、18日の前日準備から数えると4日間で、結構ハードなスケジュールでした。今回は次の5つのコーナーを出展しました。

1. 「ここが知りたい！ いまさら聞けない！」 パソコン相談室
2. ひと足先に体験しよう！ 「Windows8」
3. iPadで体験！ 「本から飛び出す大宇宙」「ゲーム」「YouTube」など
4. 「Mitakaで宇宙探検」しよう！ 「Google Earthで世界旅行」
5. お孫さんと無料パソコン電話「Skype」でお話しよう！

当会の展示場は、幸いにも、視聴覚室の大型プロジェクタを使用できる場所のため、「Mitaka」での「宇宙空間パノラマ」、「Google Earth」など迫力満点に投写出来て人気も抜群でした。

iPadによる「本からと飛び出す大宇宙」(AR=拡張現実)も不思議な面白い世界です。「囲碁」対戦ゲームに勝ってご満悦の訪問者も・・・

相談室コーナーではパソコン持参で「無断で入り込んだWebページの削除」をして欲しい訪問者あり、修復できて、重くても持参した甲斐があったと大喜びでした。

相談室への訪問リクエストが数多く寄せられました。これからの相談室は忙しくなりそう！

「Windows 8」コーナーでは、PCに興味を持つPC中級者が興味津々でニューOSを触りまくり！

Skypeコーナーでは海外にいる家族との交信をしたいということで、Skypeの設定の仕方を習って帰られた方も複数おったとのことです。

訪問者の集計で107組、当会パンフレットの配布枚数は約150枚でした。

会員の皆さんには大活躍をしていただきました。参加会員数が25名、延べでは54名にもなります。

皆さんが生き生きと張り切って説明やら相談に乗っている姿は本当に楽しそうでした。



フィナーレは7階ホールで行われましたが、このセンターまつりのキャッチコピーの「参加型」にふさわしく、皆さんが舞台や観客席いっばいに「阿波踊り」を踊る阿呆連で大いに盛り上がりました。皆さんのご協力で「市民へのIT支援」を実行し、成功裏に終了することができたことに深く感謝致します。



第1回生涯学習センターまつりプロジェクト 菊池剛志